

## イラストレーション 尾崎 眞吾

1944年 山口県徳山市(現・周南市)に生まれる。  
1971年から、イラストレーション・CM・出版界で活動。全日本コマーシャル・フィルムフェスティバルにて、最高のグランプリ賞を受賞。カンヌ映画祭にて銀賞、ほか数多くの賞を受けた。  
郵政省発行の記念切手も多数手掛けるほか、山口県秋芳洞内の「三億年のタイムトンネル(300m)」の壁画をCGにて制作。  
現在は、「金子みすゞ」の詩にイラストをつけて、山口県長門市の広報誌に掲載。みすゞ全詩512編のイラストレーションの完成を目指している。長門市在住。



## 作曲・ピアノ 高橋 正実

1967年 山口県防府市生まれ、3歳からピアノを始める。  
武蔵野音楽大学、山口大学大学院を修了。1996年ルーマニア・エミネクス劇場にてルーマニア国立ボショニ交響楽団との共演でデビュー以来、国内外で演奏活動を行っている。  
「高橋は内面の深い音楽家である。彼は自分自身の音楽の抑揚を繊細に聴き取り、自分が聴き取ったものを美しい響きの中に再現することができる(モスクワ音楽院教授V.メドゥシェフスキー氏)」  
「音楽家としての成熟度、音色の多彩さ、演奏する曲の様式を理解する高さに、私は驚いた。彼の演奏したシューベルトのソナタは、世界のレヴェルと比べて遜色なかった(モスクワ中央音楽学校 A.ムンドヤンツ氏)」  
「愛を伝える表現者(朝日新聞)」と評される。  
第2回アジア国際音楽コンクールピアノ部門第2位。岩国市在住。



## 朗読 谷 佐恵子

山口県柳井市出身。  
ラジオやテレビのナレーション、レポーター、イベントやブライダルの司会、話し方やコミュニケーションの取り方、朗読の教室の開催など、山口県内で活動中。  
現在、コミュニティFM局(FMしゅうなん)の月曜日から金曜日までの帯番組、土曜日には子どもたちとの学校紹介番組を担当。  
絵本や紙芝居の読み聞かせ会は、始めてから15年になる。  
下松市教育委員会が主宰する、出前講座の講師としても活動中。下松市在住。



## 歌 武田 佳子

エリザベト音楽大学卒業。  
小学校と中学校で音楽の指導をしながら、声楽の勉強を続ける。  
藤井正氏に声楽を師事、榎原哲氏に合唱指揮の指導を仰ぐ。  
防府ニューイヤークンサート・防府市公会堂55周年記念での「ベートーヴェンの[交響曲第9番 合唱付き]の演奏において、合唱団の指導にあたる。  
女声合唱団「カトリア会」および合唱組曲「佐波川を歌う会」指揮者。防府市在住。



## 「みすゞうた」によせて

2015年晩秋のある日、高橋正実さんの美しいピアノ演奏を聴きました。  
その時に思いました。金子みすゞの豊かな詩の世界を、高橋さんの曲で聴いてみたいと。  
そしてその場で、この企画がスタートしました。

あの時代の過酷な現実になって、金子みすゞは  
あのようなやさしい言葉とまなざしを、いつも持ち続けてきました。  
そのことに私たちは、今またおどろきと深い共感を新たにしています。  
みすゞのそれらと、朗読と歌とで、  
総体として表現してみたいと試みます。



企画・著作・販売者: みすゞDVD制作プロジェクト 代表: 栗田一郎  
山口県下松市生野屋四丁目2番30号  
Phone&Facs 0833-43-4250